

EV充電器ビジネスの成長戦略

1949～

情報通信インフラ向け電源装置



新

2010～
EV充電インフラ製品

主要顧客

自動車販売店

充電サービス事業者

2010



普通3kW

初・普通&急速の両方を自社製造



急速50kW

2018



急速90kW

初・90kW発売

初・パワーシェア

2020



急速150kW

初・150kW発売

初・パワーブースト

2021



急速60kW

ユニバーサルデザイン

初・クラス最薄35cm

2023



普通6kW

地面設置対応

組み込み対応



急速50kW

連続16時間充電

商用EVモデル

開発中

2018～ EV向けワイヤレス給電システム



創業当時の、 主力技術の融合点

半導体技術

ダイオード
電源制御IC
MOS-FET



電源技術

電気回路技術
構造設計技術
ソフトウェア技術
実装技術

新電元工業

EV充電インフラ事業

事業基盤

半導体、回路、ソフト、構造技術を保有
10年以上の市場経験に基づくノウハウ

ソリューションの特色

独自性の高い製品開発
多数の国内初/市場投入スピード

理念・企業ミッション

「社会と共に、顧客と共に、従業員と共に成長する企業」
「エネルギーの変換効率を極限まで追求することにより、
人類と社会に貢献する」

サステナビリティ



長期ビジョン2030策定
社会と当社グループの持続的な成長
中長期的な企業価値の向上

EV充電インフラ市場

脱炭素に向けたグローバルな取り組みのなかで、
再生可能エネルギーの有力な活路として位置づけ

EV充電インフラ整備促進に向けた指針（経産省）

2030年までの整備目標

急速充電器3万口
普通充電器27万口

基本的な考え

ユーザーの利便性向上
充電事業の自立化・高度化
社会全体の負担軽減

多くの事業者が参入

機器メーカー

充電器メーカー
付帯設備メーカー

サービス事業者

商業・公共事業
マネジメント

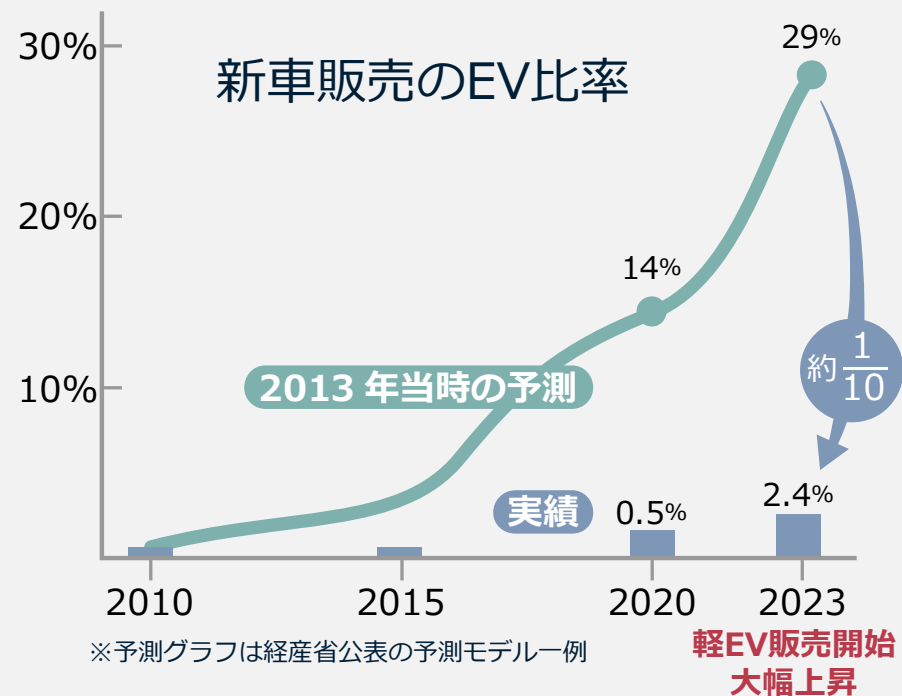
社会・顧客と共にネクストフェーズへ

「うれしさ」創出

より良いEV社会へ



10年間の振り返り→EV普及遅延で低調推移



売上計画 第16次中期経営計画

2022~2030
CAGR=30%以上

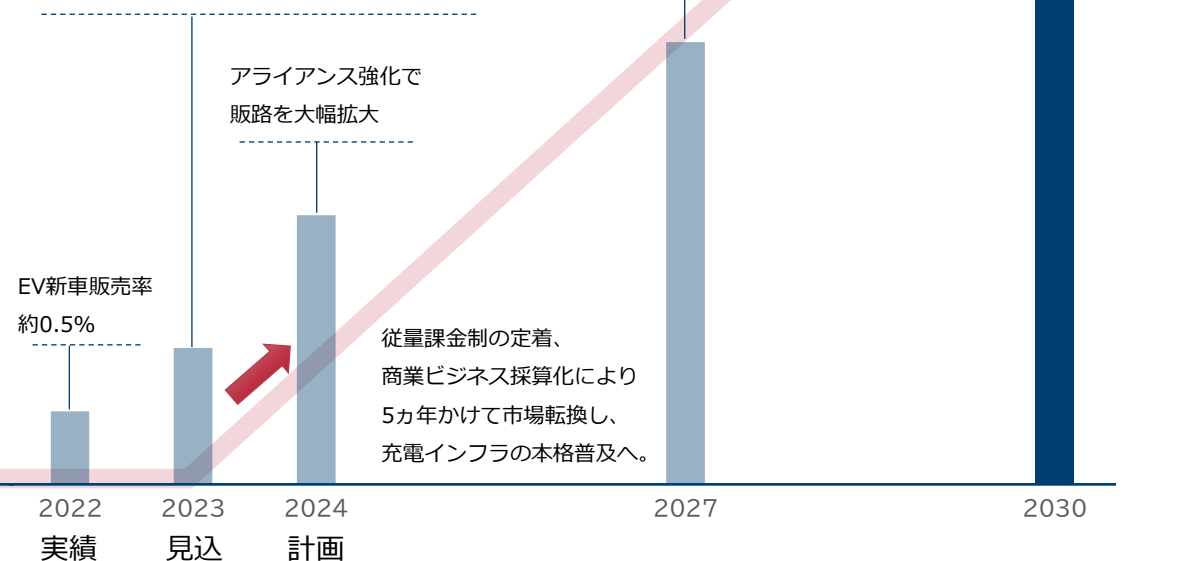
2023年

EV販売上昇転換で、事業のギアチェンジ

軽EV発売により、EV新車販売率が

1.2%→2.4%に上昇

充電インフラは普通充電器を中心に普及加速



第16次中期経営計画

第17次中期経営計画

第18次中期経営計画

EV市場成熟までの基盤強化

市場転機にあわせ、意欲的な計画を2023年度 初頭より 開始

既存の事業活動

高信頼の機器
保守サービス
価格低減
販売・広報

+

事業基盤の確保

政府の整備指針2030

急速充電器3万口
普通充電器27万口

内)
当社シェア
10%

市場育成の事業活動

新たな価値創出

うれしさ、楽しさ
人を起点とした親しみやすさ。
製品パッケージの刷新。

BC PRO.
EV Base-Charger

提案パッケージ



+

顧客ニーズ創出

整備指針2030の過達

・急速充電器 **5万口**
・EV普及促進

内)
当社シェア
20%

シェア拡大の事業活動

販売パートナー



PowerLink Partner

スポット設計やサービスで
質の高い顧客提案を実現する
パートナー企業と協力強化

市場の活性化

販路と提案力の強化

・パートナー企業20社
・2027年の売上4倍化

達成ビジョン

企業価値向上

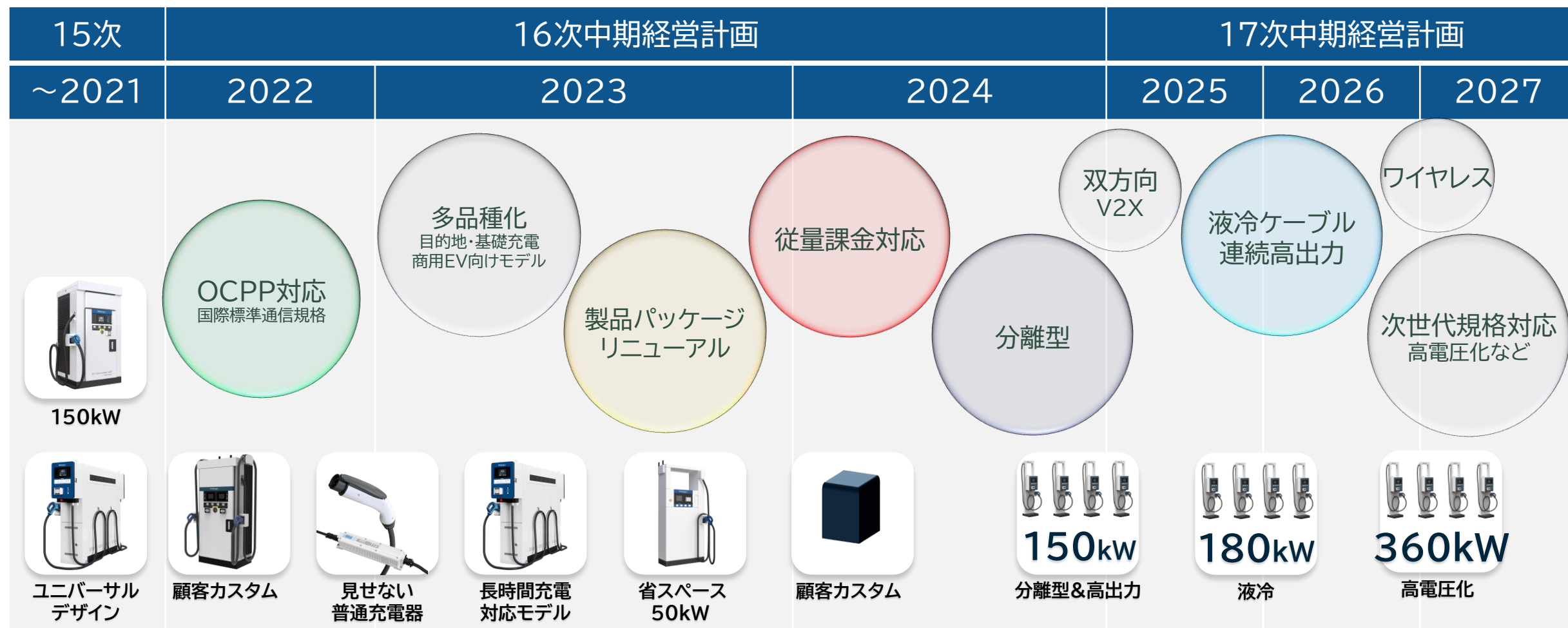
電源メーカーとして高信頼のインフラ設備を提供し、社会基盤の強化や環境保全に積極的に取り組んでいく。

市場と共に成長

多様な事業者と接点を持ち、相互に高めあいながら顧客から求められる以上の価値を提供できる企業になる。

主力事業化

創業来の事業運営にこだわらず、新たな顔として存在感ある事業に発展させる。



今日からの、新しい歩み。

MITUS

うれしいを充たす、生みだす



MITUS

うれしいを充たす、生みだす

新電元が歩む、
次なるEV充電器への
スタートライン。

使う人に寄り添う

- ・ショッピングでも、高速道路でも。
- ・どのメーカーの、どの車種でも。
- ・どんなゲストでも。

新しい技術やサービスにも

- ・新しい充電規格にも。
- ・高出力にも、省スペースにも。
- ・さまざまな充電サービスにも。

2025年 春 発売予定

順次、コンセプト展開

普通充電器

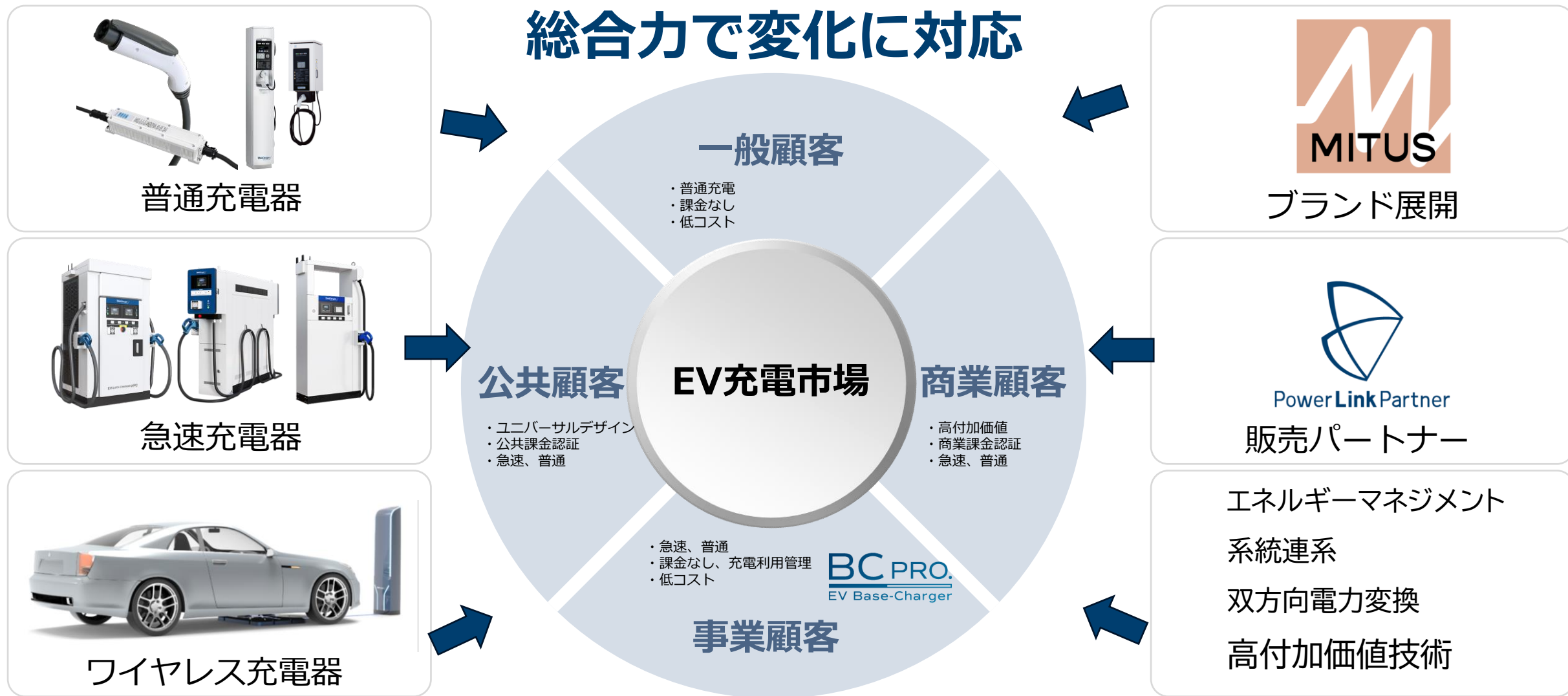
急速充電器

ワイヤレス充電器

MITUS

うれしいを充たす、生みだす





企業ミッション

**「エネルギーの変換効率を極限まで追求することにより、
人類と社会に貢献する」**

ご清聴ありがとうございました。

本資料に記載した将来に関する見通しは、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、
多分に不確実な要素を含んでおります。
従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより記載の見通しとは異なる結果となる可能性があります。